

避難訓練の講評

※避難訓練の状況を見て、伝える。

とても、素早い避難でした。全ての報告が完了し、みなさんの無事が確認できるまでの時間は、3分30秒でした。

黙って、整然と、落ち着いた避難ができていました。

※避難訓練で守ること(事前に原稿を書く)

避難訓練で大切なこととお話します。

避難するときに大切なことは、まずは、落ち着くことです。

深呼吸を1回するといいです。

そして、動きを止めて、周りの様子をよく見る。



地震なのか、火事なのか、不審者なのか、何が起きているかを考えます。

学校では、放送をよく聞いて、見極めます。

そして、危険なことから、遠ざかる。遠ざかり方は、「お・は・し・も」ですね。

今回は、火元はどこでしたか？ そう、調理場ですね、だから、運動場の南、遠いところへ避難しました。



災害は、いつ、どこで、起こるか、分かりません。登校中、下校中かもしれません。

どんな災害が起こるかも分かりません。

だから、自分の命を自分で守ることができる子にならないといけません。

自分の命を自分で守る方法の一つが、「落ち着いて、危険なことから遠ざかる」ことです。

※避難訓練の状況を見て、伝える。

本当に、よくできました。

誰もが、まじめに、全力で避難訓練に取り組んでいたのが、素晴らしいです。

訓練にまじめに取り組むことが、「自分の命を守る」最初の1歩です。